

学校名			奨学生番号/ 相手方コード	/		※県教委使用欄
申込者名	(全日・定時・通信 年生 歳)※申込日時点				所得審査結果	<input type="checkbox"/> 連帯保証人高齢 ※貸与開始時: 歳 <input type="checkbox"/> 連帯保証人未成年 <input type="checkbox"/> その他 ()
					基準内・基準外	
確認者	学校担当者(連絡先)		県教委(一次)	県教委(二次)	県教委(最終)	
	TEL					

※県教委使用欄	補正事項(後日提出書類など)	補正 依頼日	状況	補正 完了日

提出書類 (提出、確認したものに✓をしてください)

【全員提出】

- 確認票
- 副申書
- 申込書
- 住民票
 - 保護者の住所が三重県内
 - 申込み日から3か月以内に発行されたもの
 - マイナンバーの表示がないもの
 - 世帯主・続柄が記載されたもの
 - 住民票のページ数に脱落がないもの
 - 外国籍の場合、在留資格が記載されたもの
- 審査計算書(学校担当者作成)
- 所得課税証明書(令和3年分の所得金額を証明するもの)
 - 【本人が成人の場合】本人の所得課税証明書
- 振込口座の写し(生徒本人名義の口座)
 - 振込口座未開設(奨学金返還誓約書兼借用証書提出時までには口座開設するよう保護者に説明すること)

【該当者のみ提出】

- ひとり親家庭の場合
 - 児童扶養手当証書の写し、保護者の戸籍謄本(離婚や死別の事実を記載したもの)等
※調停中等で共同親権の場合: 事件係属証明書、民生委員の証明書等
- 生活保護世帯の場合
 - 生活保護受給証明書
使用目的に「修学奨学金の借入れ申込みのため」である旨が記載されたもの
 - 「貸与型奨学金を受けることを生活保護担当者に相談したか」を保護者に確認
- 連帯保証人が外国籍の場合
 - 在留資格が記載された連帯保証人の住民票
- 【兄弟姉妹】大学または県外の高校等に在学している場合
 - 兄弟姉妹の在学証明書 (別居の場合)兄弟姉妹の住民票
- 【本人】県外の高校等に在学している場合
 - 本人の在学証明書 (別居の場合)本人の住民票
- 【本人】在留資格が定住者の場合※保護者等が永住者等の場合は不要
 - 調査書 本人のパスポートの写し(顔写真・上陸許可年月日の記載箇所)

申込書の確認 (確認したものに✓をしてください)

- 本人・保護者の名前、住所、生年月日は「住民票」と同じですか。
- 保護者、連帯保証人の勤務先等は具体的に記載されていますか。
- 連帯保証人の生年月日は昭和31年(1956年)4月3日以降の日付になっていますか。
- 貸与期間、貸与金額に誤りはありませんか。
- 振込口座の写しと同じ口座が記載されていますか。訂正する場合は、二重線で消し、保護者の印鑑を押印してください。
- 世帯の状況は、住民票の内容と同じですか。
- 日付(申込日)は記載されていますか。
- 裏面の本人・保護者・連帯保証人の署名欄はそれぞれが署名していますか。3者の筆跡は異なりますか。代筆している場合は、二重線で消し、該当者が署名しなおしてください。
- 外国籍の方は、在留資格が記載されていますか。また署名は住民票の表記と同じですか。(住民票に記載されている通称名でも可)

※申込者との関係者(県教委使用欄)

名前	学校名	番号	名前	学校名	番号
ときょうだい / と法代・連保が同じ / の法代が連保 / の連保が法代 / が連保・法代			ときょうだい / と法代・連保が同じ / の法代が連保 / の連保が法代 / が連保・法代		
ときょうだい / と法代・連保が同じ / の法代が連保 / の連保が法代 / が連保・法代			ときょうだい / と法代・連保が同じ / の法代が連保 / の連保が法代 / が連保・法代		